

したが 従いきったアブラハム

—じゅうじゅん—

そうせいき
創世記22:1~19

試練や問題はいやだけど、君が神様をたよったとき神様は喜んで君を助けてくれるよ。



(月 日)

創世記22:1~3 神様に従いなさい!!

正しいとおもうものに○をしてね。

1. 神様がアブラハムに与えた試練をどう思いますか?
・しょうがない ・たいへん ・ひどい ・つらすぎる ・ガンバラなくっちゃ
2. きみなら、この神様の命令にアブラハムのように従う、従わない?理由も書いてね。

●したがう

●したがわない

(月 日)

創世記22:4~5 逃げる?逃げない?

アブラハムとイサクたちは、神様に言われた場所が見えるところまで来ました。そこからは、アブラハムとイサクだけで行くことになりました。人にたよらないで、神様と自分たちだけです。さあ、次の二つの質問を考えてみてね。

(1) 君はいやな事をしなくてはいけなかったり、いやな人に会わなくてはいけない時どうしますか?自分が思うところに○をしてください。

- ・逃げる ・わすれたふりをする ・かくれる ・逃げないでやる(会う)

(2) アブラハムは神様を信頼して、試練から逃げないで正面から向かいました。君は、このアブラハムの姿を読んでどのように思いましたか。



(月 日)

創世記22:6~8 神様が備えてくださる!

次の質問に答えましょう。

(1) アブラハムはどんな荷物を持って二人で歩きはじめましたか。

(2) この荷物は、だれを生け贄にするときにつかうの?

(3) アブラハムはどんな気持ちで歩いていたのだろうか?



(月 日)

□ **創世記22:9~12 ほんきですか！**

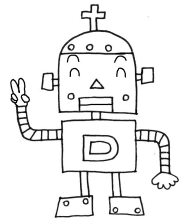
次の質問を考えましょう。

アブラハムは、本当にイサクを生け贖いけにえにしようと思いました。君はいやなことでもいっしょうけんめいにできる？ ・できる ・できない

- 理由りゆうもかいてみて

● 神様しんらいを信頼して、いやなことでも一いっ生しやう懸命けんめいにやる人を神様は祝しゆくふく福するんだ。

大人になってもいやなことはいや、神様しんらいを信頼するの大人も子どもも関係ないよ。今日も、神様の助けをもらいましょう。いやなことから逃げないで、一いっ生しやう懸命けんめいになんでもできる力ちからをくださいとお祈りをしましょう。



(月 日)

□ **創世記22:13~14 神様は必ず助けてくださる！**

次の質問しつもんに答えましょう。

- (1) イサクの代わりに、神様は何を用意よういされましたか。()
- (2) アブラハムは、その場所を何という名前にしましたか。()
- (3) アブラハムが付けた場所の名前の意味いみは何ですか。()
- (4) 第一コリント10章13節よを読みましょう。

(月 日)

□ **創世記22:15~19 愛し助け続けてくださるイエス様！**

私のかわりに、神の御子みこイエス様を十字架につけられた神様は、君を愛して罪ゆるを赦してくださいました。君が悔くい改あらためるなら、これからも変わらずに赦し続けてくださいます。それに何よりも君が頼たよるときに、必ず助けてくださいます。君に対する神様の愛はこれからも変わりません。今日も神様たよを頼り信頼しんらいして、離はなれないでいつも一緒いっしょにいてくださいと祈いのりましょう。

何でもか・き・こ！ ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！

